

三学期始業式「成長のヒント」1/8

おはようございます。さあ、新しい年が始まりました。

今年は🐍年です。蛇は脱皮を繰り返して成長します。だから🐍年は、「成長する年」と言われています。

みなさんも脱皮することができますか？ できませんね。でも、脱皮はできませんが、校長先生は、みなさんが今までも努力を重ねて、心も体も成長してきたことを知っています。みなさん自身は、どんなときに自分の成長を感じますか？

たとえば、この始業式や終業式で、代表の子が努力したことや目標を発表してくれますね。いつも、本当にそうだ！と思いながら聴いています。自分で自分のことをよ〜く見ていると思います。頑張れ！と心の底から応援したくなります。

たとえば、学期ごとの通知表‘あゆみ’には、毎学期のみなさんの状況が詳しく書かれていますね。そして、担任の先生が、一人一人ていねいにお話をしながら渡してくれます。

‘あゆみ’は、成績表ではありません。点数を表すものではありません。所見欄を思い出してください。「国語では、いつも気持ちよさそうに音読しています」とか、「先生の話をよく聞いて行動しています」など、みなさんが努力していることや成長の様子を先生たちはよく見えていますね。みなさんの意欲や成果、個性、可能性、課題などもよく見えています。

先生からのメッセージは、みなさんの学校生活を客観的に知るための大切な情報です。自分では気付いていない努力や成長、自分の姿を教えてください。

そして‘あゆみ’には、もう一つ大切なことがあります。そこには、「～でした」と、みなさんが歩んできた道のりを知るだけでなく、これから歩いていく、未来に向けた成長のヒントが詰まっています。‘あゆみ’をヒントに、今までを振り返り、さらに成長していけるように、今年も頑張っしてほしいと思います。‘あゆみ’は、みなさんの成長の糸口です。

今年も1年間、みなさんと一緒に楽しく成長したいと思います。よろしく願いいたします。